

下田小だより

平成29年11月 1日 号
文責 久留米市立下田小学校
校長 平塚 宏子

自己ベストの記録に挑戦 ～城島校区5校合同陸上記録会～

20日(金)は、城島中学校のグラウンドで、城島の5小学校の5、6年生が一堂に会して「陸上記録会」が行われました。

800M走、1000M走、60Mハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、400Mリレーの6種目で自己記録の更新をねらいました。数日ぶりの晴れ間に開催でき、子ども達は全力を出して競技に臨みました。他校の友達に対しても応援ができ、子どもたちにとってまたひとつ、よい交流経験ができたと思います。

保護者の皆様もたくさんの方の応援ありがとうございました。【ベストを尽くす魁成さん(左)】



ふれあう喜び～祖父母学級～

25日(水)の祖父母参観には多くの方々にご来校いただき、ありがとうございました。子ども達は、日頃の学習の様子を見ていただいたり、ふれあい活動で、おじい様、おばあ様や、お父さん、お母さん方と一緒に、「フープリレー」や「歩きおに」などのレクリエーションをしたりして、素敵な時間を持つことができました。また、学校給食を一緒に召し上がって頂いたことも、嬉しそうでした。

お世話いただきました成人教育委員の皆様、ありがとうございました。



【本の紹介をする煌太さん】



【みんなで楽しくレクリエーションをしたり(左・中)、給食を食べたり(右)しました。】

青木先生、ありがとう！

10日(火)から3週間、下田の「青木春樺(はるか)」さんが、教育実習生として、下田小学校に来られました。

1年生の教室を中心に、全学級の授業を参観したり、実際に自分で授業実習を行ったり、掃除・給食等の生活指導をしたりしながら、子ども達とふれあっていられました。

3週間の間、朝早くから夕方遅くまで、教材研究や授業準備をしたり、学級や個の実態に応じた指導・支援の工夫を考えたり、指導案を作成したりと、真摯な態度で頑張られました。

【算数の査定授業(1年生)】
また、下田小の先生方のよさを学んだり、指導・助言されたことをすぐに改善したりと、前向きに取り組む姿勢が見られ、まさに日一日と成長されました。

査定授業の日は、大学の先生も参観に来られ、「ここまで立派に授業ができるように指導していただき、ありがとうございます。」と、涙ぐんでお礼を言われました。青木先生本人も、達成感があつたようです。

今回の経験を活かして、立派な社会人になってほしいと願っています。



＜稲刈り＞本年度、江頭孝義様やPTAの有志を中心に学校の敷地内に作って頂いた田んぼに、立派に稲穂が実りました。11月2日は、いよいよ5年生が「稲刈り」をします。自分たちの学校で作ったお米は、格別な味がするはずですよ。